

大阪大学法学部で「損害保険の実務と法」講座を開講

～損害保険やリスク、さらには社会の仕組みの一端を学ぶ講座を展開～

日本損害保険協会近畿支部(委員長:中村 哲・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社常務執行役員)では、大阪大学法学部の秋・冬学期に、連続講座「損害保険の実務と法」を開講しました。

この講座は10年目を迎える単位認定講座として実施しており、今年度は講義室での聴講とオンデマンド形式の選択制とし、3、4年生196名が受講しました。

計15回の講義は、損害保険会社の現役職員や業界OB、損保協会職員が講師を務め、損害保険の仕組みや役割、損害保険に関する関係法規、社会におけるインフラとしての役割、保険募集の現状、再保険の仕組み、苦情対応、損保会社の様々な業務内容など、各社の最先端な取り組み等にも触れながら、損害保険について深く学べるような構成としました。また、金融経済への幅広い理解を深めてもらうため、大阪府金融広報委員会からも講師を招聘しました。

講義内容の全容は下表のとおりです。損保各社からは、主要な保険商品(自動車保険、自賠責保険、火災保険、地震保険、傷害保険等)や、企業の事業活動を支える様々な商品の概要紹介に加えて、商品開発プロセスや保険金の不正請求を排除する仕組み等について解説いただきました。最終講義では「金融経済情報について」と題して、大阪府金融広報委員会から、日本銀行の歴史や業務内容、今年7月発行予定の新紙幣等について解説いただくとともに、金融政策や最近の金融経済情勢についてデータも交えて説明がありました。

当支部では、引き続き、損害保険リテラシーの向上に資する取り組みを推進してまいります。

<講義概要>

	講義内容	講師
第1回	ガイダンス・損害保険業界の現状	損保協会 近畿支部 田中事務局長
第2回	保険の仕組み、役割	損保協会 近畿支部 杓子尾係長
第3回	保険に関する法律(保険業法・保険法)	損保協会 竹井講師
第4回	くるまの保険(自賠責保険)	三井住友海上社 関西総務部人事総務チーム 中野課長代理
第5回	くるまの保険(自動車保険)	あいおいニッセイ同和損保社 大阪支店地域戦略室 小雀室長 大阪あんしんサポートセンター 上谷課長代理
第6回	すまいの保険(火災保険)	損保ジャパン社 関西火災新種保険金サービス部 石川リーダー
第7回	すまいの保険(地震保険)	日本地震再保険社 業務部業務課 日向主任
第8回	からだの保険 (傷害保険・医療保険・海外旅行保険)	あいおいニッセイ同和損保社 大阪支店地域戦略室 小雀室長/大阪第一支社 清水職員
第9回	企業分野の保険	東京海上日動社 火災・企業新種業務部 関西グループ 齊藤課長代理
第10回	損害保険会社の業務	三井住友海上社 関西総務部 人事総務チーム 野添課長
第11回	損害調査業務	損保ジャパン社 本店自動車専門保険金サービス部 大阪訴訟・求償・自賠責課 東課長代理
第12回	保険募集	損保協会 栗山シニアフェロー
第13回	苦情・紛争解決手続	損保協会 近畿支部 北条講師
第14回	再保険業務	損保協会 小島講師
第15回	金融経済情報について	大阪府金融広報委員会 伊村事務局長
第16回	期末試験	損保協会 近畿支部